Wondershare PDFelement

周防大島町立久賀小学校　学校だより　２０２２年

久賀小だより10月

久賀小 HP は こちらから

【チャレンジ目標】　やさしい心で　さえ合い　しぜんに　いつも笑い合える　久賀小学校

【めざす学校の姿】　美しい学校　【10 月生活目標】 優しくていねいな言葉づかいをしよう

朝夕の気温は、少し肌寒さを感じるようになってきました。９月下旬から長袖のシャツで登校する児童の姿もありました。学校へ来る途中の車窓からは、彼岸花の赤色が鮮やかに見え始めました。２学期が始まって１ヵ月が経ち、１０月。子どもたちは、落ち着いて学習に励み、元気いっぱい遊んでいます。

２学期の始業式に『「チャレンジすること」と「美しい学校にすること」をみんなでがんばりましょう。』という話をしました。最近、学校で見つけたり、感じたりした「チャレンジすること」と「美しい学校にすること」について紹介したいと思います。

【チャレンジすること】

先日、低学年の児童と昼休みに、一緒に遊びました。鉄棒など遊具で遊びました。うんていで遊んでいた時です。ある児童が「見て全部いけるよ。」と、ぶら下がった手を握りしめ、１本１本確実に前に進む姿を見せてくれました。「すごいね。じゃあ次は、握っている棒の一つ前の棒を反対の手でつかむようにして、一つ飛ばしで進むことが出来る？」と聞くと、「えーっ。できん。」と、言いつつも、いざチャレンジ！はじめは、手が届かずに、失敗しまいました。次は、棒は触ったものの、つかむことが出来ません。何回か挑戦しているうちに、タイミングが合い、１つだけ進むことが出来ました。「できた！！校長先生見とった！」「見とったよ。すごい。できたじゃん。」たった１つ、進めただけですが、とても喜んでいます。できなかったことが、できるようになった喜びは、どんな些細な事でも格別です。それから、半分ほど進むことが出来るようになった児童は、真っ赤になった手のひらを誇らしげに見せてくれました。難しいことに「チャレンジすること」も、必要です。でも、出来るかもしれない、ちょっとしたチャレンジも大切です。少しずづいろいろなことが出来るようになっていくことをしっかりと見守っていきたいです。

【美しい学校にすること】

美しい学校とは、美しい環境で美しい心が育まれる学校です。掃除の時間、みんな黙って掃除に取り組んでいます。朝の委員会活動で玄関前や運動場の掃除に取り組んでいます。美しい環境になってきています。

また、最近は「ありがとう」の言葉をよく聞くようになったと感じています。児童も先生もみんなが「ありがとう」をよく言っています。とても嬉しいです。朝の登校時には、「おはようございます。」の挨拶も以前より気持ちよく出来ているように感じます。見守り隊の方々からの「おはよう。」「いってらっしゃい。」「今日も頑張ろうね。」という気持ちのよいあいさつが、児童の「おはようございます。」のあいさつを、形式的なあいさつから、気持ちのよいあいさつへと変えてくださっているのだと思います。気持ちのよい朝のスタートが「ありあとう」をたくさん聞くことのできる学校の支えになっています。地域のみなさん、「ありがとうございます。」これからもよろしくお願いいたします。

（青山　武司）

Wondershare PDFelement

10 月　行　事　予

3日（月）	全校朝会(オンデマンド)	17日（月）	学力定着状況確認問題(5.6 年)
4日（火）	中学年ＳＫＳ(～6 日)		就学時健康診断
5日（水）	参観日(3 校時 1.3.5 年)	18日（火）	みかん収穫体験(3 年)
	(4 校時 2.4.6 年)　はばたき号	19日（水）	第３回学校運営協議会
6日（木）	ＳＣ	20日（木）	特別支援学級社会見学
11日（火）	交通指導　お話会(1 年)	21日（金）	町陸上競技記録会（5.6 年）
12日（水）	お話会(2～6 年)	25日（火）	町陸上競技記録会予備日 集金日
	社会見学５年　校外学習３年		第４回 PTA 拡大執行部会
13日（木）	委員会活動	27日（木）	SC
14日（金）	研修日(全校５校時授業)	28日（金）	ふれあい遠足

薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」教室

9月26（月）に柳井健康福祉センターから講師の先生をおよびして、薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」教室を実施しました。久賀地区の保護司さんも来てくださりお話をいただきました。

授業を受ける前は薬物といってもドラマやマンガの世界の話と思っていたようですが、だれもが被害にあう可能性があるということに驚いた様子でした。

実験も交え、わかりやすく教えていただきました。

中学生の職場体験

9月28（水）・29（木）に周防大島中学校の２年生が職場体験に来ました。１年生の教室に入ってもらいました。はじめは緊張した面持ちでしたが、次第に１年生と打ち解けていました。「いっぱい遊んでくれた」「また、来てほしい」と、とても喜んでいました。

素敵な中学生の姿に接することができ、よい憧れの感情が生まれたのではないかと思います。小学生にとっても、よい機会となりました。

久賀小学校　創立１５０周年

明治５年（1872 年）に学制が発布され、全国に小学校が誕生しました。久賀小学校は同年 10 月 15 日に創立されたことが『久賀小学校百年誌』に記録されていました。PTA 執行部の皆さんを中心に記念事業も計画されています。脈々と受け継がれてきた歴史を大切にしていきたいと思います。

１０月は『やまぐち家庭教育支援強化月間』です！

県では、家庭の元気応援キャンペーンを実施しています。家庭や地域での教育やしつけについて、みんなで考えてみませんか。

- ◆　子どもたちに、「早寝早起き朝ごはん」など、基本的生活習慣を身に付けさせましょう。
- ◆　家族でふれあう機会を大切にしましょう。
- ◆　子どもたちがお手伝いをすることで、家族に役立った喜びや責任を果たした達成感を実感させましょう。

【スローガン】 早寝早起き朝ごはん　本を読んで外遊び　みんな仲良く今日も元気

【問い合わせ】　山口県教育庁　社地域連携教育推進課　家庭教育支援班
TEL083-933-4662

Wondershare PDFelement

学 校 情 報

くかの風

周防大島町立久賀小学校
第　２７　号
２０２２．１０．７発行

○学校教育目標　　：ふるさとに愛着を抱き、豊かな人間性と行動力を備えた児童の育成
○めざす学校の姿　：美しい学校（美しい環境の整備＆美しい心の育成）
○めざす子どもの姿：いつも笑顔で　元気！（元気に　まじめに　あたたかく）

１０月になりました。日中はまだ暑い日はありますが、朝夕の気温や草花の変化から、秋を感じることが出来ます。読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋・・・。今年の秋は、みなさんにとって、どんな秋になるでしょうか。１０月も学校では、行事やその他様々な学習を通して、児童の学びを深めていきたいと思います。『学校情報「くかの風」』でも、学習の様子や出来事などをできるだけ紹介していきたいと思います。よろしければ読んでみてください。

＜中学年の集合学習　～島中小、浮島小、安下庄小のみなさんようこそ久賀小へ～＞

１０月４日、５日、６日に久賀小学校で、３年生と４年生の集合学習がありました。他校の同学年の仲間と学習するので、いつもとは違った雰囲気で楽しく学ぶことが出来ました。休み時間には、いつものように児童が校長室へ遊びに来てくれましたが、この３日間には、他校の児童も数名一緒に遊びに来てくれました。国語、算数、理科、社会、音楽、体育などいろいろな学習に取り組み、休み時間や給食を一緒に過ごすことを通じて、他校の友達のよさやこれまでとは違った考え方や感じ方を学ぶことが出来たようです。この３日間の学習やふれあいをこれからの学びや生活に生かすことが出来るように頑張ってほしいです。

【４年生：講堂で理科の学習】

【３年生：音楽室で算数の学習】

（お詫び：５日は参観日でした。学校からお知らせした文書に間違った時間を掲載しておりました。学校からの訂正のお知らせが十分でなかったために、大変ご迷惑をおかけいたしました。申し訳ありません。）

＜久賀小学校　創立　１５０周年コーナー＞

令和４年１０月１５日で久賀小学校は創立１５０周年を迎えます。ささやかですが管理棟玄関入り口に、記念のコーナーを準備中です。沿革の年表、歴代の校長先生の写真、旧校舎の棟札等があります。学校にお寄りの際は、ぜひお立ち寄りください。

【１５０周年記念コーナー】

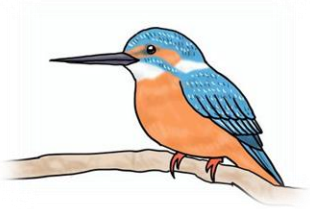
Wondershare PDFelement

学 校 情 報

くかの風

周防大島町立久賀小学校
第　２８　号
２０２２．１０．１３発行

○学校教育目標　　：ふるさとに愛着を抱き、豊かな人間性と行動力を備えた児童の育成
○めざす学校の姿　：美しい学校（美しい環境の整備＆美しい心の育成）
○めざす子どもの姿：いつも笑顔で　元気！（元気に　まじめに　あたたかく）



先日、朝の登校の様子を見るために、宗光方面へ行きました。「メダカ池」があり、メダカはもちろん、小魚や水生生物がたくさんいます。それを狙っているのか、「カワセミ」がいました。エメラルドグリーンがきれいな素敵な野鳥です。別の日には、学校の桜の木に「エナガ」の群れや「シジュウカラ」「ヤマガラ」「コゲラ」を見ることが出来ました。見守り隊の方と、「よけおるね」と一緒に見ながら、久賀の自然の豊かさを感じることが出来ました。本校の教育目標は「ふるさとに愛着を抱き、豊かな人間性と行動力を備えた児童の育成」です。野鳥をたくさん見ることが出来る、自然豊かなふるさとにも愛着を抱いてほしいです。

＜３年生。脱穀に挑戦！～昔の道具を使ってみました～＞

１２日（水）に３年生が八幡生涯学習村で、脱穀に挑戦しました。「足踏み脱穀機」や「千刃コギ」等の昔の道具を実際に使わせていただきました。はじめに、指導してくださる３名の方から、使い方や気をつけることなどを教えていただき、いざ脱穀に挑戦！はじめは怖がっていた「足踏み脱穀機」も上手に扱っていました。いっぱい飛んでくるもみが、手や体につきながらも楽しそうに体験していました。「千刃コギ」は、少し力がいるようで、一緒に引っ張ってもらいながら、脱穀していました。もみとわらくずを分ける作業の道具として「とうみ」も使わせていただきました。風の力で軽いわらくずを飛ばし、もみだけにします。木でできた「もみすり機」でもみ殻と米に分ける作業も体験させていただきました。脱穀の体験学習は、学習発表会に向けてさらに学びを深めたり、まとめたりしていきます。

【脱穀の体験】

【とうみを動かしてみました】

【もみすりの体験】

＜Ｊアラート（全国瞬時警報システム）のメッセージが流れたら＞

周防大島町教育委員会を通じて、山口県防災危機管理課から「弾道ミサイル落下時の行動に関する周知について」の文書が送付されましたので、裏面にリーフレットを印刷しております。

Wondershare PDFelement

学 校 情 報

くかの風

周防大島町立久賀小学校
第　２９　号
２０２２．１０．１８発行

○学校教育目標　　：ふるさとに愛着を抱き、豊かな人間性と行動力を備えた児童の育成
○めざす学校の姿　：美しい学校（美しい環境の整備＆美しい心の育成）
○めざす子どもの姿：いつも笑顔で　元気！（元気に　まじめに　あたたかく）

令和４年１０月１５日、久賀小学校は１５０年を迎えました。久賀小学校は明治５年に始まりました。明治５年８月３日明治維新の一環として「学制」が公布されました。全国各地に開学の動きが起こります。久賀はこれに対応して従来の寺子屋をすべて統廃合して、明治５年１０月１５日に新しく小学校を設置しました。この小学校を「津原小学校」と称し、久賀小学校の創立とされています。大島郡内では最初の「小学」で、山口県下でも屈指の早期開校でした。（参考：久賀小学校１００年誌）

久賀小学校の歴史と伝統、諸先輩方の教育心情を大切にしながら、現代の教育課題に則した、教育を推進していければと考えています。そのためには、保護者の皆様や地域の方々のご協力が不可欠です。久賀小児童の幸せな未来のために引き続き、よろしくお願いいたします。※学制：我が国初の近代的学校制度を定めた基本法令

＜学力定着状況確認問題に取り組みました。＞

１７日（月）に５年生と６年生が、山口県の学力定着状況確認問題に取り組みました。今年度はCBT(Computer Based Testing(コンピュータ ベースド テスティング)) で行われました。これまでの紙でのテストではなく、iPad を使って解答するテストです。

【問題に取り組む５年生と６年生】

山口県教育委員会では、児童生徒の客観的な学力状況の経年的な把握と分析を通して、課題解決に向けた指導の工夫改善等の取組の充実を図る全県的な検証改善サイクルを確立し、県内全ての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図ることを目的として、学力定着状況確認問題を実施しています。（山口県教育委員会のホームページより）

久賀小学校も結果を指導の工夫改善に活用し、学力の定着と向上に努めてまいります。

＜就学時健康診断がありました。＞

１７日（月）に、令和５年度入学児童対象の就学時健康診断がありました。来年度、久賀小学校に入学予定の児童数は１３名（１７日現在）です。２班に分かれ、先生に引率してもらって、各検査の教室に行きました。みんなきちんと並んで、移動して検査を受けることが出来ました。来年の４月にみんなが入学してくるのを楽しみに待っています。

【並んで検査の教室へ移動】

Wondershare PDFelement

学 校 情 報

くかの風

周防大島町立久賀小学校
第　３０　号
２０２２．１０．２０発行

○学校教育目標　　：ふるさとに愛着を抱き、豊かな人間性と行動力を備えた児童の育成
○めざす学校の姿　：美しい学校（美しい環境の整備＆美しい心の育成）
○めざす子どもの姿：いつも笑顔で　元気！（元気に　まじめに　あたたかく）

【みんなで「しっぽとり」】

キンモクセイのオレンジ色が、にわかに色づき始め、秋の訪れを感じます。学校では、朝、委員会活動のある児童は、自分の役割に責任をもって取り組んでくれています。委員会活動のない児童は、体育委員会のお世話で、朝の運動として「しっぽとり」をしています。低学年の児童も朝の準備を終えると、運動場に集まってきます。高学年は、低学年にとてもやさしく対応しています。私も参加しています。朝から、子どもたちと追いかけっこ。体が温まって、一日のスタートです。

＜３年生みかんの収穫体験！＞

【西田さんのお話】

【丁寧に収穫】

１８日（火）に３年生がみかんの収穫体験をさせていただきました。毎年３年生がお世話になっている、しあわせみかんの西田様の畑で体験させていただきました。「みかんづくりの工夫は何ですか。」「なぜ、みかんづくりを始めたのですか。」などの質問に対して、分かりやすく丁寧に答えてくださいました。また、久賀のみかんの特徴や久賀の気候が、みかんづくりに適していることなども教えてくださいました。いよいよ収穫体験。収穫の仕方を教えていただき、たくさん収穫をさせていただきました。お土産もいただきました。久賀保育園、久美保育園、慈光荘へも配らせていただきました。西田様ありがとうございました。

＜校内授業研究。～学校運営協議会委員の方々も参加～＞

【参観される学校運営員協議会委員】

【グループでの協議内容を発表】

１９日（水）に、平山先生の指導による６年生社会科「武士による政治の安定」の授業を参観しての校内授業研究会を行いました。この日は、久賀小、周防大島中の学校運営協議会委員の方々にも参観していただきました。参観の後、体育館でグループに分かれて授業についての協議会を行いました。授業での ICT 機器の効果的な活用の仕方についてや資料の提示の仕方等について意見が出されました。周防大島中の豊島校長先生は社会科がご専門で、最後に授業について指導をしていただきました。授業力の向上をめざし、今後も研修も進めていきたいと思います。

Wondershare PDFelement

学 校 情 報

くかの風

周防大島町立久賀小学校
第　３１　号
２０２２．１０．２４発行

○学校教育目標　　：ふるさとに愛着を抱き、豊かな人間性と行動力を備えた児童の育成
○めざす学校の姿　：美しい学校（美しい環境の整備＆美しい心の育成）
○めざす子どもの姿：いつも笑顔で　元気！（元気に　まじめに　あたたかく）

「ギョン ギョン ギョン」や「キイーキイーキイー」木や電柱のてっぺんに止まって、少し長い尻尾を回すように動かしながら鳴いている鳥、「モズ」です。最近よく見かけるようになりました。「キキキキキッ」モズの高鳴きが秋を告げています。

※モズはバッタやネズミなどの獲物を木の枝やとげに刺しておく習性があります。これを「モズのはやにえ」と言います。

＜大島郡小学校陸上競技記録会に参加～５年生６年生練習がんばりました！＞

２１日（金）に、周防大島町陸上競技場で、陸上記録会が行われ、５・６年生が参加しました。１０月３日から約３週間体育の時間や放課後練習などに取り組んできました。

練習の成果を発揮しようと、一生懸命に競技に参加しました。走る途中にこけてしまっても、すぐに起き上がり最後まで走り切る姿も見ることが出来ました。この記録会でいろいろなことを学び、また少し成長できたのではないでしょうか。参加した５・６年生の皆さん、よく頑張りました。お疲れさまでした。

Wondershare PDFelement

【ウォーミングアップ】

【６０ｍハードル走】

【１０００ｍ走】

＜６年生　青木　涼河さん　最優秀賞（県知事賞）受賞！＞

夏休みの課題の一つに「令和４年度ふるさとの海・川に関するポスター」がありました。「山口県では、恵みある豊かなふるさとの海や川を守るため、漁業関係者や地域の人々の協力によって浜辺や川辺の清掃を行うなど環境の保全に努めています。この運動を広く推進するため、次代を担う子供たちから、美しく豊かなふるさとの海や川を守るための提案をテーマとしたポスターを募集した」ものです。青木さんの作品は、周防大島の海をあらわす、「アワサンゴ」と魚を描き、「きれいな海」と丁寧な文字で書かれています。県内小学校１２校８２点の作品の中から、最優秀賞（県知事賞）に選ばれて、１６日（日）に受賞式で賞状と記念品が授与されました。印刷の都合で、白黒ですが、山口県農林水産部水産振興課のホームページに受賞作品が掲載されています。青木涼河さん、受賞おめでとうございます。

【青木さんの受賞作品】

Wondershare PDFelement

学 校 情 報

くかの風

周防大島町立久賀小学校
第　３２　号
２０２２．１０．３１発行

○学校教育目標　　：ふるさとに愛着を抱き、豊かな人間性と行動力を備えた児童の育成
○めざす学校の姿　：美しい学校（美しい環境の整備＆美しい心の育成）
○めざす子どもの姿：いつも笑顔で　元気！（元気に　まじめに　あたたかく）

昼休みに運動場で、低学年の児童と小さな網をもって「虫」を探しました。学校にもチョウやバッタなど、結構いろんな昆虫がいます。「バッタがおった！捕まえて！」「そっち行った。」「捕まえた！でも触れん。」「校長先生とって」網で捕まえてみたものの、手で捕まえることが出来ません。「こわい。わー飛んだー。」小さなバッタに悪戦苦闘。バッタも必死で逃げています。

＜図書委員会によるハロウィン・パーティー開催　２４日（月）～２７日（木）＞

図書委員会が企画運営する「ハロウィン・パーティー」がお昼休みにありました。図書室では、地域のボランティアの方による「読み聞かせ」やコウモリやオバケが折れる「折り紙コーナー」が設けられていました。図書委員やボランティアの方々は、ハロウィン仕様のカチューシャや帽子を付け、盛り上げていました。また、図書に関するクイズを校内に掲示し、回答していく「クイズラリー」もありました。風船や折り紙でハロウィンの雰囲気が演出されていて、素敵な図書室になっていました。図書委員やボランティアの方々の楽しい工夫で、本に親しんでほしいです。図書委員やボランティアの皆さんありがとうございます！

Wondershare PDFelement

【ボランティアの方による読み聞かせ】

【折り紙コーナー】

【素敵な掲示】

＜ちょっと気になった、新聞記事の紹介　～子の叱り方 自立心を伸ばすのは…～＞

２７日（木）の中国新聞に『子の叱り方 自立心を伸ばすのは…「次は頑張ろうね」計画実行力にも好影響　神戸大など分析』という記事が載っていました。神戸大学と同志社大学の研究によると、子どもを叱る際「次は頑張ろうね」と励ました方が、「どうしてできないの」と原因を追究したり、罰を科したりするよりも成人後の自立心や計画実行能力に良い影響を与えるという結果を得たそうです。また、褒め方については、「頑張ったね」と努力を評価したがよい影響を与え、順に「偉いね」「褒美を与えた」との結果になったそうです。叱り方や褒め方で、子どもの将来への影響があるようです。ただ、研究した教授らによると「いろいろな叱り方のメリットやデメリットを意識することが重要だ。」そうです。